

第 35 回講演会開催報告



日時：2011年11月21日（月）16：00～17：30

場所：大和ハウス工業株式会社

東京支社 2F ホール

講師：宮本雄二氏

（宮本アジア研究所代表、前在中国特命全権大使）

テーマ：「中国を読み解く」

参加人数：46社 151名（国土交通省、経済産業省含む）

今年度の講演会は、前在中国特命全権大使の宮本雄二様に「中国を読み解く」というテーマのもとで、以下の4つのキーワードに基づいてご講演をいただきましたが、当協議会の会員企業の皆様も大変ご関心をおよせいただき、ここ数年では最大規模の151名の参加をいただきました。また、当協議会の会長、副会長、理事の皆様、そして各会員企業のトップの方々にも多数ご参加をいただきました。

講演内容：

（1）我々の中国イメージは正しいのか？

そこそこ安定した社会／チャイナ・リスクとは？

（2）中国を見る視点

中国は巨大で多様であり、歴史の国である／中国は中国共産党の統治する国である

（3）中国経済をどう見るか

中国経済の先行き／中国の内需は引き続き高い水準で推移

主要リスクも政策当局の管理可能な範囲内／当面成長が続く

（4）中国は全ての面で「踊り場」へ

中国社会の課題／中国経済の課題／中国政治の課題／中国外交の課題



講演会の内容は中国経済にとどまらず、中国の社会、政治、外交の分野に及び、中国を見る視点も歴史や共産党を通して分析され、長年中国との外交を担当されてきた前大使ならではのご講演をいただきました。

宮本講師は、引き続き行われました懇親会にもご参加いただきました。

懇親会ではまず樋口会長にご挨拶をいただき、宮本講師のお話に対して「中国の歴史、社会、宗教、習慣などいろいろな事を知らないと中国とのビジネスはなかなか上手くいかない。また、トップ層との



コミュニケーションを良くしなければならないということなど、皆様に理解いただきやすい様にお話をいただきました。中国市場は7~8%の成長を今後も維持しつづければならないというお話でしたが、我々企業にとっては魅力的な市場と言えます。環境、省エネ、安全などに配慮した製品を供給していく事ができれば、これからの中国市場で受け入れ

られるのではないかと思います。お話を聞かせていただきました。」との感想を述べられました。

懇親会は大和ハウス工業（株）の23階レストランで行われ、108人のご参加をいただきました。

講師プロフィール

1946年 生まれ

68年 外務公務員採用上級試験合格

69年 京都大学法学部卒業後、外務省入省

78年 国際連合日本政府代表部一等書記官

81年 在中華人民共和国日本国大使館一等書記官

83年 欧亜局ソヴィエト連邦課首席事務官

85年 国際連合局軍縮課長

87年 大臣官房外務大臣秘書官事務取扱

89年 情報調査局企画課長

90年 アジア局中国課長

91年 英国国際戦略問題研究所(IISS) 研究員

92年 外務省研修所総括指導官、副所長

94年 在アトランタ日本国総領事館総領事

97年 在中華人民共和国日本国大使館特命全権公使

2001年 軍備管理・科学審議官（大使）

02年 在ミャンマー連邦日本国大使館特命全権大使

04年 特命全権大使（沖縄担当）

06年 在中華人民共和国日本国大使館特命全権大使

10年 退官。12月外務省顧問

11年 9月より宮本アジア研究所代表

報告の詳細は、会報誌「日中建協 NEWS」No. 195号 12-1月号を参照下さい。